

# ウチヤマタイムズ

UCHIYAMA GROUP  
社内報

1  
2017  
No.179

UCHIYAMA HOLDINGS  
ウチヤマホールディングス  
グループ  
東証一部上場  
(証券コード:6059)

発行所:(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002

発行日:平成28年12月20日  
編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里  
監修:内山文治・吉岡信之

**小玉施設長よりご挨拶**

いなざわ館では、地域に密着した施設としてお気軽に立ち寄っていただけるよう、近隣の幼稚園や保育園、各種学校などからボランティアやインターナンスの受け入れを行っています。様々なイベントや日々の生活を通してご入居者様が主役となり、「生きがい」をもつていただけるよう、私たちは黒子となって御一人、御一人を支えています。ご入居者様はもちろんのこと、地域の方々にも必要とされる施設として絆を強くしていけるような施設運営を目指します。職員一同、おもてなしの心で皆様の御来館を心からお待ちしております。(施設長・小玉智二)

**さわやか いなざわ館**  
〒490-1323 愛知県稲沢市平和町前平53-1  
**TEL.0567-47-0020**

●交通アクセス  
名鉄尾西線・六輪駅より徒歩約5分  
コミュニティバス・北津島病院北バス停より徒歩約10分

十二月一日、愛知県稲沢市に「さわやかいなざわ館」がオープンしました。愛知県ではさわやか俱乐部で三施設目となる介護付有料老人ホーム六〇床にシヨートステイ一〇床を併設しています。建物は地上四階建てで、四階がシヨートステイ三階と二階が有料老人ホームとなっています。一階には多目的ホールがあり、広々としたスペースを生かして地域の方々との交流ができます。施設全体に温かみのある色彩でお部屋によって一部の壁面の色も異なり、お客様の好みによつて選べるようになっています。

さわやか愛の家のおがた館

**永末センター長よりご挨拶**

この度、「さわやか愛の家のおがた館」を開所させて頂きました。「お子様の可能性を拓げる」をテーマに、専門的知識を持つ職員が、的確な療育を提供させて頂きます。近隣にはさわやか俱乐部が運営する介護付有料老人ホーム「さわやか直方館」もあり、季節のイベント等を合同で開催することで、ウチヤマグループのストーランである「幼・青・老の共生」を実現できればと考えております。利用される児童・生徒たちの笑顔と、ご入居者様の笑顔の交流を図つてまいります。また、直方市内にはウチヤマグループのボナードが運営するカラオケ店舗「コロッケ俱乐部」、飲食店「鳥くらぶ」もあり、外出・外食レク等においても幅広いニーズにお応えさせて頂きます。(永末葉月)

**さわやか  
愛の家のおがた館**  
〒822-0015  
福岡県直方市新町2丁目1番13号  
**TEL.0949-25-7177**



放課後等  
デイサービス  
定員10名

**さわやか  
愛の家あだち式番館**  
〒802-0045  
福岡県小倉北区神岳2丁目10番27号  
**TEL.093-512-7717**

放課後等  
デイサービス  
定員10名



## いなざわ館開所

さわやか



さわやか愛の家あだち式番館

**青木センター長よりご挨拶**



**さわやか 愛の家  
二力所同時オープン。**

さわやか

愛の家



十二月一日、福岡県北九州市と福岡県直方市に、障がい児童の通所支援を行なう放課後等デイサービス事業所「さわやか愛の家あだち式番館」「さわやか愛の家のおがた館」が同時オープンしました。さわやか俱乐部で合計七力所の放課後等デイサービス事業所の運営となります。

平成二十七年十一月一日に、北九州市小倉北区の本社すぐ近くで、ウチヤマグループ第一号となる放課後等デイサービス「さわやか愛の家あだち館」を開所させて頂きました。皆様のご協力を賜りながら、多くの利用児童・生徒達の笑顔の絶えない事業所として運営をさせて頂いております。ご家族様からのご要望もあり、この度「あだち館」から道路を挟んだ向かい側に「あだち式番館」を開所させて頂きました。さわやか俱乐部の基本理念「慈愛の心・尊厳を守る・お客様第一主義」を常に念頭におき、利用される児童・生徒やご家族様がより笑顔になれる事業所作りに取り組んでまいります。(青木大輔)



# 内山さわやか会 望年会

十一月八日、内山さわやか会の「望年会」が北九州市のアサノパティオで開催されました。内山さわやか会の会員企業をはじめ、取引先や来賓の方々など、過去最高の三〇〇名を超えるお客様が来場され、盛大に行われました。くじびき大会では、豪華商品が次々と登場し、会場内にどよめきと歓声、ため息が入り混じり、たいへん盛り上がりしました。平成二十八年も皆様にたいへんお世話になりました。内山さわやか会はおかげさまでまたなく三〇年目に突入します。これからもどうぞよろしくお願いします。



## 光り輝くスタッフをご紹介! キラリ★一等星



STAR No.106

にべつよし

**二部 剛志さん** [30歳]

さわやか桜式番館／副施設長  
(秋田県秋田市)

何か人の役に立てるような仕事がしたいと、ずっと考えていました。以前、工場や検査会社で勤務していた時に、もっと人と関わりのある仕事がしたいと考えるようになりました。私の母と兄が介護職をしており、「人の役に立ちたいなら介護職にしてみたらどうか?」と勧められて、興味を持ちました。その時にさわやか俱楽部の求人を見つけ、すぐに面接を受けさせていただきました。資格も知識も何も無かった私ですが、あの時に採用してくださったから今の私がいます。当時管理者だった木下施設長(現エリアマネジャー)には本当に感謝しています。

行事レク委員長に任命された時は、年間の行事を任されて不安もありましたが、全職員が協力的に参加してくれました。運動会、夏祭り、周年祭といった大きな行事でも、ご入居者様から喜ばれた

時は本当に嬉しく、自分の仕事にも自信が持てました。準備が大変なレクリエーションも経験してきましたが、その準備のおかげでご入居者様の笑顔を見られた時には「この仕事をしていてよかったです」と思えます。また、初めて後輩ができた時には、私の指導で成長してくれた姿を見て、とてもやりがいを感じました。この仕事をしていると、本当に感動することが多いです。最近は小さなことでも感動してウルツとしてしまいます。

アイ威尔の研修に参加した際は、自分なりに全力でやりきって、とても充実感を味わいました。その後、アイ威尔研修に自分から「行きます」と話してくれた後輩が3名おり、自発的に挑戦する姿勢に感動しました。後輩が育ってくれて本当に嬉しく思います。

現在は自分の住んでいる地域の施設管理者となり、4か月が経過しました。私はこの街が大好きです。生まれ育つてお世話になった秋田市で、社会貢献をしていきます。地域とともにある桜式番館で、日々感謝の気持ちを忘れず、前向きに何でも挑戦します。まだまだ介護業界は奥が深く、知らないことが多いですが、日々勉強して自己成長します。

皆さんの日報をご紹介します。  
ウチヤマグループで働く



## 山本 久美子 センター長【さわやかケアプランセンター門司】福岡県北九州市

本日、訪問しましたご利用者様に、102歳のご利用者様がいらっしゃいます。足が少し不自由で室内は歩行器で移動し、転倒なく過ごされています。認知面は、年相当の物忘れ程度で、しっかりとした日常生活を送られています。

訪問時、あいさつから始まりますが、ご利用者様のあいさつは、丁寧で心に残るもので、正座をされ、手について「おはようございます」と笑顔であいさつされます。私は背筋がピンと立つ気が起こり、同じ様に正座で手についてあいさつを交わします。丁寧で心のこもったあいさつを受け、「私は信頼されている。よい支援をさせていただこう」という気分になりました。私もご利用者様に敬意を込めて「大切に思っています」という気持ちが伝わるあいさつをしていこうと思いました。あいさつ一つで感動をもらい、心の通い合ひを感じた一日でした。



## 黒木 京香さん [クロッケ倶楽部 延岡店] 宮崎県延岡市

今日は大人数での入室が多く、出勤の時間帯にちょうど退室されていたので、部屋のセッティングや清掃等で一時慌しくなりました。週末は朝7時までの営業ということで、夜遅めの時間帯でも入室してくださるお客様が何組かいらっしゃいました。

最近は私のモットーとしている“声出し隊長”に興味を持ってくださるお客様が増えてきて「声出し隊長さんなの?」と聞かれるので、「はい、声出し隊長です!声だして頑張ります!」と笑顔で答えると、皆さん笑顔になって頂けます。元気な声と笑顔でお客様を皆、笑顔にしていきたいと思います。

両親へ、感謝の気持ちを込めて…  
**産んでくれて、  
育ててくれて、  
ありがとう。**

【さわやか田川館】福岡県田川市

日高 健司さん



## おたよりの紹介

### さわやかグループホームいいぐら

今年五四より父が入居しましたが、施設内はとてもきれいにしてあり、気持ちよく過ごせていると感じます。また、色々な行事もあり、家族も参加できアットホームな感じがとても良いです。もちろんスタッフの方々は皆明るくてとてもやさしいので、今は安心している状況です。(福岡県福岡市・石橋様より)

### クロッケ倶楽部 行橋店

「コップを落とし、割ってしまった時に、みづやすさんから真っ先に「大丈夫ですか?」と言われた時は、本当に驚きました。お若い男性のスタッフが、どうさにそんな態度をとれるのがいいですね。その方自身の性格の良さか、お店の教育が行き届いているのか、嬉しい限りの一日でした。(福岡県行橋市・田中様より)

### クロッケ倶楽部 中城店

おださんはまじめな方で、一人のときも一生懸命接客! フロアーの清掃も座り込んでみがいていました。店内はいつもきれいで、(沖縄県中頭郡・名嘉山様より)

### クロッケ倶楽部 宮崎清武店

いつもは都城店に行きますが、今日は宮崎の用事の帰りに清武店に来ました。とにかく接客が素晴らしいです。最初の受付もとても良かつたのですが、私が両手に熱いコーヒーを持つていた時、ドアの前に到着するかといふ時にパーッと走ってきて、ドアを開けてくれました。気配りが完璧です!

(宮崎県都城市・匿名のお客様より)



## 誕生日会!

今日は桜館で11月度の入居者様のお誕生日会を行っておりました。ボランティアの「愛優美の会」の皆様が来て下さいました。歌と踊りを披露してくださり、入居者様も大変喜んでおりました。大盛り上がりでした。ボランティアの方々との記念撮影もおこないました。

最後に桜館でいつも入居者様と歌っている「北国の春」をボランティアの皆さんと入居者様、職員で大合唱しました。皆さん楽しんでおられました。(鈴木 琢哉)



## 芋煮会

本日、「芋煮会」が行われました。本当は東北地方のイベントですが…入居者様に具材を切って頂きました。大根、ニンジンなどなど、下ごしらえは大切です。主婦歴の長い入居者様の手さばきはいつみても素晴らしいです。



芋煮会の主役はやっぱりイモ。今回は里いもを使います。味付けもお手伝い頂き、完成品がこちら。皆様からは大好評を頂きました。(岩出 靖人)



# さわやか だより

みんなのお便り  
集めました!



## 十両優勝 力士来館!

先日、大相撲九州場所で十両優勝された佐藤貴信力士が清田館へ慰問に来て下さいました。佐藤力士と一日お会いするため、利用者様、入居者様、外部施設から大集合です。皆様が待ちわびる中、佐藤力士がご来館されました。入居者様より花束を贈呈し、にこやかに優勝報告をされる佐藤力士。利用者様の席からは「おめでとう!!」「頑張ってね!!」と祝福と応援の声が溢れていきました。



質問コーナーでは、「彼女はいますか?」などプライベートな質問も。その後、多くの利用者様がいる中、一人一人と握手をしてくださいました。記念撮影もしていただき、サインも書いてくださいました。皆様、佐藤力士に会えて、とても喜ばれていました。

佐藤貴信力士御一同様、職員一同心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。ぜひ、またご来館ください。お待ちしております。(宇津巻 進)





# 佐野の菊!



佐野の菊祭、佐野厄除け大師に行ってきました。毎年この日のために菊を育てられた方々が出展されています。クリスマスツリーをイメージしたような作品など、沢山の菊が出展されていて、とてもきれいでました。



神社にてお参りもしてきました。皆様、思い思いのお願いをされていました。お天気にも恵まれいい日になりました。外出の度に皆様の笑顔が見られてとてもうれしいです。(小池 祐子)



# スナック もいちど

おまちかねのスナックもいちどです。お洒落な坂田様は一番乗り。今月初参加のこちらの美人ママさんは誰でしょう。皆様見惚れてしまってます。



実は隣に写っている尾野様の娘さんなんですよ。尾野様にどっきり大作戦を仕掛けちゃいました。いつもはどんどんお酒(ノンアルコール)が進む尾野様ですが、「飲みづらい…」と苦笑い。当日は、秋田と新潟からさわやか俱楽部の仲間が研修に来ていたので一緒に参加してもらい、とっても賑やかになりました。

自慢の娘さんの素敵一面、大切なお父さんの楽しい時間を共有して頂け、サプライズ成功でした。ちえさんありがとうございました。(小林 さおり)



# ほっこり 焼き芋レク!

今日は「焼き芋レク」を開催しました。きれいに洗ったサツマイモをくるくるとホイルに巻きます。外では、廣山様の監督のもと、炭おこし&焼き開始。浅野副施設長も大活躍。こんなに美味しいそうな焼き芋ができました。

「美味しいわあ～」皆様笑顔です。これからも皆様に楽しんで頂けるレクを企画していきます。(三浦 由美子)



# 今日の おやつは?

今日はおやつレクの紹介をします。入居者様が中心でフレンチトーストとクリームソーダを作りました。鉄板の温度とタイミングを見つめる職人の女性入居者様は恥ずかしいとのことで顔だしNGでした。3人で20人前焼きました。クリームソーダも着々と完成まじか。完成～。皆で美味しく頂きました。もちろん職員の分も作ってくださいました。(滝澤 正寿)



# HAPPY IS PROFITS

「HAPPY IS PROFITS」はお客様の喜びは私達の喜びです。この言葉はウチヤマグループで働く仲間の共通の価値観として、長い間大切にしている言葉です。現場で理念に基づいたサービスを提供し、お客様の喜びを実現できた時、「この言葉の意味を初めて実感できます。埼玉県さいたま市の「さわやかおおみや館」に入居されている小林一彦様のご家族様から、新聞の切り抜きと一緒に嬉しい手紙を頂きました。

## 小林一彦様の娘様 小林秀子様からの手紙

いつも、お世話になっております。父は元気でいらっしゃるが、早いもので、十一月も終わっています。先日、産経新聞の談話室に運良くのせてもらえたので送ります。よかつたら、読んでみて下さい。雪が降つたり、あたたかくなったり、変な天気です。くれぐれもお体には気を付けて下さい!

—101六年十一月二十五日(金) 小林秀子

## 「久しぶりの父の笑顔に感動」

八十八歳の父が七月に入院した。脳梗塞を三回も繰り返し、そのたびに奇跡的に回復し、通院していたが、歩行が困難になり、頻繁に転倒するようになつたからだ。そして、十月、ストレッチャーに乗つたまま、父は埼玉県にある施設に移つた。ほとんど寝つきり状態の父を励ますと先日、母と見舞いに行くと、若い女性のヘルパーさんが「小林さんってかわいいね!」と何度も話しかけてくれていた。すると、どうだろう。父はうれしそうに、明るい表情で笑顔を見せたのだ。ヘルパーさんの誠意と言葉の持つ力が、父の気持ちを和ませてくれたのだろう。もう何年も父の笑顔など見ていなかつたので、私も母も驚いていた。そして、心がほんわかして温まつた。

スタッフの方々には感謝の気持ちでいっぱいだ。父はもうストレッチャーか特別なリクライニングシートが付いた車いすでしか動けないが、一日でも長生きしてほしい。(101六年十一月二十二日 産経新聞掲載)

小林一彦様は、平成二十八年十月におおみや館に入居されました。おおみや館の職員は、入居当時食欲も生活意欲もなかつた小林様にお元気になつてもらつ

為、声掛けや食事介助の工夫・改善を行つてくれていました。その様な時、施設に来られた娘様が、何年も見たことがなかつた小林様の笑顔を見て、嬉しさのあまり産経新聞に投稿して頂いたそうです。さわやかおおみや館の弓削田恵子副施設長が、小林様から頂いたこの手紙を本社に送つてくれた時、私は大変嬉しく思いました。すぐに全社員に向けての通達事項に掲載させてもらいました。すると、それを見たおおみや館の職員は、自分たちの努力の成果が多くの人認めでもらつていてことを知つて、ますますモチベーションを上げてくれているそうです。成功を体験した彼らは、今後より一層お客様の喜びを目指して努力してくれると思います。「HAPPY IS PROFITS」が実現されると、このような素晴らしいプラスの連鎖が起つることです。

さわやか俱乐部部の基幹事業である介護付有料老人ホーム(特定施設)事業は、今は総量規制がかかっており、新規に開設する為には各自治体が主催する公募に参加して選定を受ける必要があります。毎年、多くの公募に参加してきましたが、今年に入つてから特に結果が順調で、なんと参加した全ての特定施設の公募で選定されているのです。改めて当社が選定される理由を外部からの意見も含めてまとめてみると、「HAPPY IS PROFITS」を目指してきたことが深く関わっていると感じます。入居一時金〇で入居できる介護施設は、今まで珍しくなりましたが、当社が老人ホームの運営を始めた頃は、入居一時金のない有料老人ホームというのは皆無に近く、「なぜ一時金をとらないのか」とマスコミや同業者からよく聞かれています。当時は、介護施設が今よりもずっと少なく、介護が必要で有料老人ホームに空きがあつても、入居一時金が払えないでの入居できないというケースもありました。介護施設を運営するにあたり、入居できない介護施設が喜ばれる訳がないと考え、単純に人に喜んで欲しいと思つて入居一時金をなくしました。そうした入居者様第一の姿勢が多くの方に受け入れられて、さわやか俱乐部部の成長の基盤となつたのです。

さわやか俱乐部部が積極的に取り組んでいる产学官(民間企業・学校・行政)の連携による共同研究も、社会のためにお役に立ちたいという目的から、九州大学や九州歯科大学、九州工業大学、北九州産業学術推進機構(FAIS)との間で理念を共有できたから実現したもののです。地震や災害が起つた際の高齢者施設での無償受け入れや募金活動等にしても、目指していくことはいつも同じです。ウチヤマグループの全職員が、人の喜びを自分の喜びと感じ、行動できる集団であり続けましょう。そして、人に、地域に、社会に、喜ばれ必要とされる企業を皆で目指していきましょう。

# 大きな目標を掲げよう

二〇一六年も残りわずかとなりました。各部門、各個人で今年の初めに立てた目標は、どのくらい達成できたでしょうか？一年の終わりにしっかりと振り返り、反省すべき点は反省して、新年に向かう目標を大きく掲げましょう。

ウチヤマグループにとっては、今年も新しい挑戦による成長への基礎づくりを行つた一年となりました。ウチヤマホールディングスが東証一部に上場して二年が経過し、成長力という意味での真価が問われるようになつてきています。今年から中長期計画を公表し、売上一〇〇〇億円、利益一〇〇億円という大きな目標を掲げたのは、新たな成長に向けた起爆剤として、社員一人ひとりに奮起してもらいたいという思いが込められています。

国家や企業などの組織が飛躍する過程では、無謀と思われるほどの思い切った目標設定が必要な時があります。

一九六一年五月二十五日、アメリカのケネディ大統領は「六〇年代が終わるまでに月に人間を着陸させ、安全に地球に帰還させる」と公約しました。未知の偉業に夢を持つて取り組み、一九六九年七月二十日、五度目の有人宇宙飛行で「アポロ十一号」が史上初となる人類の月面着陸を成功し、一九六九年七月二十四日に地球へ帰還しました。ケネディ大統領はすでに亡くなつていましたが、公約は実現されたのです。

世界でも一流と呼ばれるリーダーは、自分と自分の率いる組織に、とてもない大きな目標を課して、実現させています。アメリカの有名な経営学者であるジョーレス・コリンズ氏は、この様な目標を「Big Hairy Audacious Goal」と名付け、頭文字をとつて「BHAG（ビーアグ）」と呼んでいます。

十月に参加したアメリカのグレートカンパニー視察セミナーでも、BOX社の理念の一つである「<sup>テン・エクシット</sup>10×it！」（現状を一〇倍にして）といふ言葉が印象に残りました。常に高い目標を掲げ、達成に向けて努力することで、新しい発想が生まれ、今までと違う結果が現れます。現状を一〇倍にするためには、今のやり方の延長線に

加えて、新しい視点や発想が必要になります。成功することばかりではありませんが、失敗も含めた多くのチャレンジの中から一つか二つでも光るアイデアがあれば、それによって目覚しい成果をあげることができます。現状を維持しようと従来の考え方ややり方に固執していくことは、時代の変化についていけずに降下していくのです。

「売上一〇〇〇億円、利益一〇〇億円」というウチヤマグループの中長期的目標の実現に向け、既存事業の成長を推進することはもちろん重要ですが、それだけではなくなかなか到達しない数字です。介護事業に関しては、上場以来おかげさまで、M&Aに関する情報が多く入つて来るようになりました。ここ数年で、他社からの施設の引き受けのノウハウも構築されてきたので、来年以降も条件さえ合えば積極的に実施します。

また、新規事業である障がい児向けの放課後等デイサービスは、立ち上げから一年で順調に事業所を増やしています。社会的な一下子の大きさから、まだまだ成長の余地があるとみて、今後は福岡市にも開設していく予定です。さっそく年明けの一月一日には、岡山市にて既存の介護施設に併設する形で開設が決まっています。

昨年九月に北九州市で立ち上げた訪問看護事業においても、当初から計画通りの実績を上げ、お客様に必要とされ、喜んでいただいているという手応えを感じています。今年度中には、福岡市にも訪問看護ステーションを新規で立ち上げ、既存の介護サービスとの相乗効果を高めていきます。

ボナーの飲食部門においては、昨年十一月に居酒屋の新業態「大衆炉端 フジヤマ桜」を東京の浜松町でオープンしました。今回はサントリーとの共同開発で、コンセプトからメニュー、内装にいたるまで、多くのアドバイスを頂いています。今後も、既存業態にとらわれず、常に新しい業態を模索していきます。

新しい年に向けて、皆さん自身についても今年の成果を振り返り、次の一年の飛躍を誓う良い機会です。特に組織の管理者やリーダーと呼ばれる人は、現状をすべて一〇倍にするくらいの気持ちで、大きな夢と目標を掲げましょう。そしてその目標を言葉に出すことできることで組織に活力をもたらし、「有言実行」できるリーダーを目指しましょう。

今月のおすすめ

図書



- 1 孫正義2.0新社長学(鳩聰)
- 2 品格を磨く(高野 登)
- 3 この人を見よ!歴史をつくった人びと伝野口英世(プロジェクト新・偉人伝)
- 4 日本でいちばん大切にしたい会社4(坂本 光司)
- 5 「いい質問」が人を動かす(谷原 誠)

- 6 100歳の精神科医が見つけたこころの匙加減(高橋 幸枝)
- 7 九十歳。何がめでたい(佐藤 愛子)
- 8 いないいないばあ(松谷 みよこ 文／瀬川 康男 絵)
- 9 サンタクロースとしまのゆうびんやさん(エアーダイブ 作・絵)
- 10 マツチ売りの女の子(アンデルセン 原作／角野 栄子 文／黒井 健 絵)



**コロッケクラブ** [住吉店] 〒812-0018  
福岡市博多区住吉4丁目16-14  
**TEL.092-432-3377**  
年中無休 全25BOX 営業時間 11:00～翌朝5:00

# コロッケ倶楽部 ★★★★☆ 住吉店 OPEN!

11月15日、カラオケ部門の新店舗「コロッケ倶楽部住吉店」が福岡市博多区にオープンしました。カラオケの最新機種に加え、大画面で楽しめるプロジェクトルームも設置しています。また、店内はお子様から年長者、ファミリー層までくつろいでご利用頂けるカーペット式となっています。

## 濱田店長よりご挨拶

住吉店の店長・濱田です。多くの方々に立ち上げのご協力を頂き、無事にオープンを迎えました。地域に愛されるお店作りを頑張ります。ぜひ遊びに来てください! (濱田 康博)

濱田店長



# 大衆炉端 フジヤマ桜 OPEN!

11月29日、飲食部門で新店舗となる「大衆炉端 フジヤマ桜」が東京都港区浜松町にオープンしました。都営地下鉄「大門駅」に直結したビルの5階で、同じビル内で居酒屋「かんてきや」・カラオケ店「コロッケ倶楽部」もボナーが運営しています。壁一面に富士山を描き、窓の外にはライトアップされた東京タワーが映し出されるなど、料理だけでなく口케ーションを活用した空間も楽しめる店舗となっています。



大衆炉端  
**フジヤマ桜** 〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-1 Daimon ex 5F  
**TEL.03-6402-3788**  
年中無休 全50席 営業時間 16:00～23:00

## 岡店長よりご挨拶

着任前はコロッケ倶楽部で店長をしていたので、居酒屋での勤務は不安もあり、緊張していましたが、料理長の武田さん、アルバイトの皆さんと力を合わせ、無事オープンすることができました。今は、浜松町の皆様に認知して頂こうと必死にがんばっています。浜松町で一番愛される店舗になれるようにがんばっていきますので、宜しくお願い致します。(岡 知佳)



第25回 ウチヤマグループ  
**特別講演会開催**



【日時】平成29年4月8日(土)13時30分～  
【講師】櫻井よしこ 氏  
【会場】リーガロイヤルホテル小倉  
【入場料】3,000円

お申し込み・お問い合わせ

(株)ウチヤマホールディングス  
**093-531-0966**

さわやか  
相談室

一人で悩まないで!  
あなたのお悩み  
話してみませんか?

お気軽にどんなことでもご相談下さい。お電話、メールお待ちしております!

電話番号 **090-9497-5764**  
メール [sawayakasoudan@docomo.ne.jp](mailto:sawayakasoudan@docomo.ne.jp)